

RPPC メールマガジン 第 842 号

リサイクルポート推進協議会（令和 2 年 9 月 30 日）

■事務局からのお知らせ

1) 令和 2 年度 第 1 回 循環資源利用促進部会

日時：10 月 8 日（木）14:00～

会場：みなと総合研究財団 3 階 会議室

開催方法：会場参加/Web（Webex）

2) 令和 2 年度 第 1 回 国際資源循環部会

日時：10 月 9 日（金）10:00～

会場：みなと総合研究財団 3 階 会議室

開催方法：会場参加/Web（Webex）

3) 令和 2 年度 リサイクルポートセミナー

日時：11 月 24 日（火）午後

会場：第一ホテル東京シーフォート・YouTube Live 配信併用

（専用アカウント発行）

令和 2 年度テーマ：「with コロナ・CO2 削減時代に リサイクルイノベーション」

※プログラム（案）を添付しました。

■リサイクルポートに関連する最新の情報

1. 令和 3 年度概算要求、港湾局関係予算 2 5 7 2 億円、新規制度要望

国土交通省港湾局は令和 3 年度港湾局関係予算の概算要求で、対前年度比 1・0 0 倍の国費 2 5 7 2 億円（公共 2 5 3 9 億円、非公共 34 億円）を要望している。公共分 2 5 3 9 億円の内訳は港湾整備事業 2 4 1 6 億円、港湾海岸事業 1 1 0 億円、災害復旧事業等 13 億円。内訳は国際コンテナ戦略港湾の機能強化に 4 5 0 億円（非公共 15 億円含む）等を配分している。また来年度予算では、今後の予算編成過程で「緊急な経費」として、今年度が最終年度となる 3 か年の緊急対策に続く中長期的な視点に立った高波・高潮・暴風対策や、新型コロナウイルス感染症への対応に必要な予算を要望する。

一方、制度面では新規制度として、▽自然災害に対する港湾施設の再度災害防止（原形復旧と合わせた港湾施設の改良建設を「(仮称)直轄港湾災害関係緊急事業」として実施する制度の創設)を要望。

また、海岸省庁共同要求として、▽気候変動を踏まえた海面上昇対策の促進・高度化（海岸保全計画の見直しに対する支援制度創設）、▽海岸保全施設の長寿命化対策の促進・高度化（長寿命化計画の見直しに対する支援制度）を要望している。

このほか、▽国際クルーズ旅客受入機能高度化事業、▽産地と港湾が連携した農水産物・食品の輸出促進、に関する既存制度の拡充を求めている。

2. 新・国土交通副大臣に岩井氏、大西氏、新政務官に

菅内閣発足に伴い、国土交通副大臣に新任された岩井茂樹氏（参院議員、静岡）、大西英男氏（衆院議員、東京16区）、並びに国土交通大臣政務官に就いた小林茂樹氏（衆院議員、奈良1区）、朝日健太郎氏（参院議員、東京）、鳩山二郎氏（衆院議員、福岡6区）の5氏は9月23日、前副大臣・大臣政務官とともに職員に対する挨拶を行い、国土交通行政の推進に向けた抱負等を語った。港湾、航空関係は大西副大臣、小林大臣政務官が担当する。

副大臣、大臣政務官の担務は次の通り。

▽岩井副大臣＝災害対策、不動産・建設経済、水管理・国土保全、鉄道、自動車、国際、観光、気象関係、

▽大西副大臣＝安全・危機管理、海上保安、国土政策、都市、道路、住宅、海事、港湾、航空、北海道開発関係。

▽小林大臣政務官＝国土政策、都市、自動車、港湾、航空、北海道開発関係、

▽朝日健太郎大臣政務官＝災害対策、不動産・建設経済、水管理・国土保全、住宅、鉄道、気象関係、

▽鳩山大臣政務官＝安全・危機管理、海上保安、道路、海事、国際、観光関係。

////////////////////////////////////

発行者：RPPC 広報部会

部会長：新谷 聡 りんかい日産建設（株）

部会員：山田 安彦 日本製鉄（株）

友歳 巖 五洋建設（株）

川田 延也 東京都

齋藤 憲雄 山形県リサイクルポート情報センター

リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人みなと総合研究財団（内） 担当：押田、清水、安田

URL: <http://www.rppc.jp/> E-mail: rppc_jimukyoku@wave.or.jp

////////////////////////////////////

■会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡ください。開催案内等の情報をメルマガで配信致します。

■メルマガ配信先に変更がある場合、事務局までご連絡ください。

■メルマガに関するご意見、ご要望がありましたらご連絡ください